

業界初^{※1}、室内にただよう粒子数の見える化を実現。空気は「見る」時代へ
加湿フィルターを自動で洗浄する便利な「加湿内部洗浄」機能も新搭載

プラズマクラスター加湿空気清浄機など3機種を発売



左から、プラズマクラスター加湿空気清浄機<KI-TX100-H>と「AIモニター」のイメージ、<KI-TX75-H/W>

シャープは、室内の空気清浄効果の見える化を実現し、さらに食品工場などで求められるクリーンルーム規格Class8レベルの空気環境を目指した運転^{※2}をおこなうプラズマクラスター加湿空気清浄機<KI-TX100/TX75>2機種と、高い空気清浄性能と運転音の低減を両立したコンパクトサイズのプラズマクラスター空気清浄機<FU-T40>1機種の計3機種を発売します。

空気清浄機は、空気を取り巻く環境の変化や課題に応じて進化を続けています。一方で、空気清浄効果を実感しづらいことや、加湿まわりのメンテナンスの手間などが課題となっています。

プラズマクラスター加湿空気清浄機<KI-TX100/TX75>は、業界で初めて、室内にただよう1L当たりの粒子数を独自に算出して見える化。新搭載の「AIモニター」で、空気環境を数値で詳細に確認できるので、清浄効果がより実感しやすくなりました。また、11段階で細かく風量を制御する「AI AUTO」モードにより、当社従来機よりも空気清浄の基準を高め^{※3}、クリーンルーム規格Class8レベルの空気環境を目指した運転をおこないます。シャープ史上最高濃度の「プラズマクラスターNEXT」も搭載し、ニオイ原因菌の除菌^{※4}など高い空気清浄力を発揮します。

さらに、「加湿内部洗浄」機能を新たに搭載。加湿トレーにクエン酸と水を入れてボタンを押す^{※5}と加湿フィルターの自動洗浄が可能になったことに加え、凹凸が少なくふき取りやすい「フラットトレー」も採用し、お手入れの手間を軽減します。

あわせて、「Wフィルター構造」の採用により、低騒音ながら8畳の空間を15分で清浄可能なコンパクトサイズのプラズマクラスター空気清浄機<FU-T40>も展開してまいります。

品名	形名	プラズマクラスター	希望小売価格	発売日	月産台数
プラズマクラスター 加湿空気清浄機	KI-TX100 グレー系	プラズマクラスター NEXT	オープン	2024年9月12日	4,000台
	KI-TX75 グレー系／ホワイト系				
プラズマクラスター 空気清浄機	FU-T40 ホワイト系／グレー系	プラズマクラスター 7000			2,000台

■ 主な特長<KI-TX100/TX75>

1. 業界初、室内にただよう粒子数を見える化し、空気環境を詳細に確認できる「AIモニター」と、クリーンルーム規格Class8レベルを目指した運転をおこなう「AI AUTO」モードを新搭載
2. 新搭載の「加湿内部洗浄」機能により、加湿フィルターの自動洗浄が可能
3. シャープ史上最高濃度の「プラズマクラスターNEXT」搭載で空気を浄化

※1 国内向け家庭用空気清浄機で、室内的粒子数を本体表示する点において。2024年9月発売<KI-TX100/TX75>。

※2 ISO 14644-1:2015（クリーンルーム規格）および日本電機工業会規格（JEM1467）を参考に、1μm相当の微小粒子を用いた密閉空間における試験結果です。<KI-TX100/TX75>「AI AUTO」運転時。実使用環境とは異なります。

※3 当社比。2023年度機種<KI-SX100/SX75>「自動」運転時と2024年度機種<KI-TX100/TX75>「AI AUTO」運転時におけるキレイと判断する基準値の比較です。

※4 約7畳の試験空間での結果です。<付着ニオイ原因菌>9日後の効果。詳細は3ページをご覧ください。

※5 クエン酸は同梱していません。市販品をお使いください。洗浄後はすすぎ洗いが必要です。

■ 主な特長<KI-TX100/TX75>

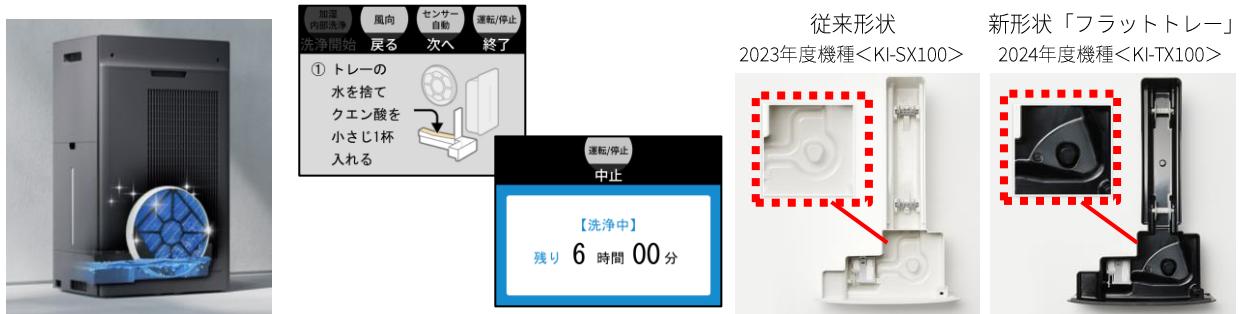
1. 業界初、室内にただよう粒子数を見る化し、空気環境を詳細に確認できる「AIモニター」と、クリーンルーム規格Class8レベルを目指した運転をおこなう「AI AUTO」モードを新搭載

本体内蔵の高感度ホコリセンサーでセンシングした空気の状況に、独自アルゴリズムを掛け合わせることで、1L当たりに含まれる花粉よりもさらに微小な、細菌やタバコの煙の大きさである1μm相当の粒子数を算出。新搭載の「AIモニター」により、室内にただよう粒子を数と色で見える化するとともに、過去30分間の粒子数の変化を表示するなど、空気環境を詳細に確認できます。また、検知した粒子数に応じ11段階で細かく風量を制御する「AI AUTO」モードも新搭載。当社従来機よりもキレイだと判断する基準を高め、食品工場などで求められるクリーンルーム規格Class8レベルの空気環境提供を目指した運転をおこないます。



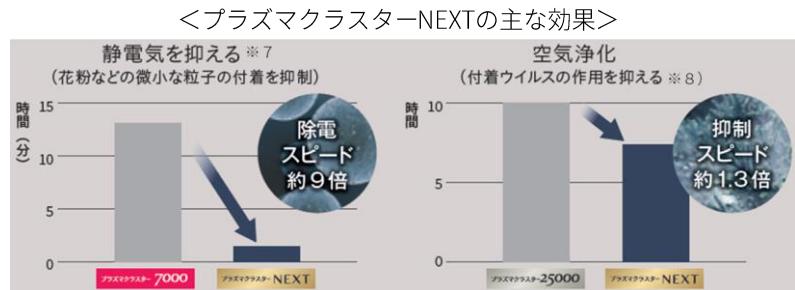
2. 新搭載の「加湿内部洗浄」機能により、加湿フィルターの自動洗浄が可能

加湿トレーにクエン酸と水を入れてボタンを押すと、加湿フィルターが回転し自動でクエン酸洗浄をおこなう「加湿内部洗浄」機能を新搭載。面倒な加湿フィルターのお手入れが手軽にできるようになり、清潔に使用いただけます。また、操作ガイドや洗浄の残り時間が「AIモニター」に表示されるほか、従来よりも凹凸が少ない新形状の「フラットトレー」を採用しているので、清掃性も向上しました。



3. シャープ史上最高濃度の「プラズマクラスターNEXT」搭載で空気を浄化

イオン濃度50,000個/cm³以上の「プラズマクラスターNEXT」を搭載し、フィルターでは取れない付着ニオイ原因菌の除菌※6や、付着ウイルスの作用抑制スピードアップ※8など、より高い空気浄化性能を発揮します。



- ※6 ●試験機関：(一財)日本食品分析センター ●試験成績書：第17097215001-0101号 ●試験方法：約28m³の密閉した試験空間で1種類のニオイ原因菌を付着させた試験片で、菌の除去率を算出。■試験結果：9日後に99%抑制。<KI-HP100>（プラズマクラスターNEXT搭載機種）の風量「中」運転で実施。
※7 ●試験機関：当社調べ ●試験方法：約41m³の試験空間で5kVに帯電させた試験板で、0.5kVまで除電するのに要する時間を測定。■試験結果：約1.4分後。<KI-HP100>（プラズマクラスターNEXT搭載機種）で実施。約13分後。<FU-D30>（プラズマクラスター7000搭載機種）で実施。
※8 ●試験機関：(株)食環境衛生研究所 ●試験方法：約25m³の密閉した試験空間で日本電機工業会規格（JEM1467）の性能評価試験にて実施。●試験対象：付着した1種類のウイルス。■試験結果：約7.5時間で99%抑制。<KI-PX70>（プラズマクラスターNEXT搭載機種）の風量「中」運転で実施。約10時間で99%抑制。<KI-BX50>（プラズマクラスター25000搭載機種）の風量「強」運転で実施。

■ その他の特長

自分好みに運転モードの設定が変更できる「運転カスタマイズ設定」

スマートライフアプリ「COCORO HOME」を通じて、AIoTクラウドサービス「COCORO AIR」に接続し、花粉やハウスダストの検知のしやすさや加湿レベルを自分好みにカスタマイズできます。

環境に配慮した原材料を使用<KI-TX100>

本体内部で使用している樹脂部品全体の約15%に再生プラスチック材を採用しました。本体フロントパネルには、生産工程で発生するゲート※9などの廃棄材料を再利用し、環境負荷軽減に取り組んでいます。

- ※9 樹脂の注入口に残るプラスチック材。

■ プラズマクラスター空気清浄機<FU-T40>を同時に発売

本機は、本体左右の側面に集じん・脱臭一体型フィルターを設けた「Wフィルター構造」を採用しました。本体サイズをコンパクトに抑えながら、当社従来機と同等※10のフィルター吸い込み面積を確保したことで、少ないファンの回転数でも効率よく空気を送り出すことが可能です。これにより、44dBの低騒音と、8畳の部屋を15分で清浄可能な空気清浄性能を両立しました。



プラズマクラスター空気清浄機<FU-T40-W/-H>

「Wフィルター構造」のイメージ

- ※10 従来構造機種<FU-S50>（2023年度機種）との比較。吸い込み面積：<FU-T40>907.80cm²、<FU-S50>871.08cm²

■ 仕様

形	名	KI-TX100	KI-TX75	FU-T40
普 適 用 床 面 積 の 目 安 ^{※11}		約23畳（約38m ² ）	約18畳（約30m ² ）	約14畳（約23m ² ）
清 浄 時 間 ^{※12} 加 湿 適 用 床 面 積 の 目 安 ^{※13} (プレハブ洋室／木造和室)	8畳を8分	8畳を11分	-	
	~31畳（51m ² ） ／ ~19畳（31m ² ）	~25畳（41m ² ） ／ ~15畳（25m ² ）	-	
	8.7 (8.5) ~ 62W	7.6 (7.4) ~ 53W	-	
	23 ~ 50dB	21 ~ 48dB	-	
	1,100mL/h	900mL/h	-	
	約4.3L	約3.2L	-	
最 大 風 量 清 浄 時 間 ^{※12} 空気清浄適用床面積の目安 ^{※12} 消 費 電 力 ^{※14} 運 転 音	10m ³ /分	7.5m ³ /分	4.0m ³ /分	
	8畳を6分	8畳を9分	8畳を15分	
	~46畳（76m ² ）	~34畳（56m ² ）	~18畳（30m ² ）	
	7.5 (7.3) ~ 93W	6.6 (6.4) ~ 76W	2.4 (2.2) ~ 19W	
	21 ~ 53dB	20 ~ 52dB	21 ~ 44dB	
外 形 尺 法 (幅 × 奥 行 × 高 さ)	427 × 305 × 700mm	395 × 265 × 650mm	235 × 235 × 372mm	
質 量	約14kg	約12kg	約3.9kg	

※11 商品を壁際に置いて、「中」運転時（<FU-T40>は「強」運転時）に部屋中央（床上1.2m）で50,000個/cm³（<KI-TX100/TX75>）、7,000個/cm³（<FU-T40>）のイオンが測定できる床面積の目安です。

※12 日本電機工業会規格（JEM1467）に基づき算出。

※13 日本電機工業会規格（JEM1426）に基づき算出。

※14 無線モジュール起動時は消費電力が最大で約1W高くなります。（）内はモニターランプ切時。

- プラズマクラスターLOGOおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。
- プラズマクラスターNEXTのイオン個数の目安は、商品を壁際に設置し、風量「中」運転時にプラズマクラスター適用床面積の部屋中央（床上1.2m）で1cm³当たり50,000個以上です。
- 本機は、安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために、定期的にプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換が必要です。総運転時間約17,500時間（1日24時間連続して運転した場合 約2年、1日8時間毎日使用した場合 約6年）を経過すると本体のランプが点滅し、交換時期をお知らせします。約19,000時間（約2年2ヶ月）経過するとプラズマクラスターイオンの放出を停止します。
- クラウドサービス「COCORO AIR」やスマートライフアプリ「COCORO HOME」のご利用には、無線LAN接続、および無線LANアクセスポイント機器（別売り）が必要です。本製品に内蔵の無線LAN機能のIPアドレスは、ルーターから自動で取得（DHCP）されます。「WEP」には対応していません。
- 「AIoT」は、AI（人工知能）とIoT（モノのインターネット化）を組み合わせ、あらゆるものとクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョンです。「AIoT」は、シャープ株式会社の登録商標です。
- 「COCORO+（ココロプラス）」ブランドマークおよび「COCORO AIR」はシャープ株式会社の登録商標です。

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。

<https://jp.sharp/kuusei/>